



ねっとり
洗脳!
トスケベ
鎮守府

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



あらすじ

とある鎮守府に着任し、第3艦隊の教育係に配属された鹿島。
この鎮守府にはどうも、不気味で陰湿な習慣があるらしい。
艦隊の健全化のために一人奮闘する鹿島だったが、
第1艦隊の旗艦、時雨から突然の呼び出しを受ける。

第1艦隊旗艦の前でも臆することなく追及する鹿島。
満面の笑みを浮かべた時雨はその刹那、鹿島を拘束し、薄暗い触手部屋へと閉じ込めてしまう。
不気味で陰湿な習慣……それはこの鎮守府の支配者でもある
時雨自身が生み出し、広めていたものだった。

「キミのような行動力ある艦娘を探していたんだ！」
「キミには特別な任務がある。新兵器を試験してほしいんだ！」
時雨のその言葉とは裏腹に、鹿島は次々といやらしい行為を要求される。

時雨の真意とは！？そして鹿島に明日はあるのか！？

キャラ紹介 & 艦隊紹介

・時雨

この鎮守府を支配する提督兼第一艦隊旗艦。通称“時雨様”。
ボクのモノはボクのモノ、キミのモノもボクのモノという欲望まみれの腐りきった性格をしているが、
何故か皆から愛されている。好きな事は艦娘をむしゃぶるように犯すつくて、その艦娘の人生を
グチャグチャにする事。
圧倒的な強さを誇るが、改二ではなく未だにノーマル。性欲が極限に高まると改二状態になるらしいが
その姿を見た者は因縁のライバル“雪風”だけだという……。

・鹿島

最近着任したばかりの練習巡洋艦。真面目で面倒見がよく正義感が強い。
その一方で繊細な面もあり、物事を一人で背負いがちでストレスを溜め込みやすい。
一日でも早く世界に平和を取り戻すため、自身と艦娘の鍛錬を怠らない。
しかし、心の奥底にはどす黒い一面を持ち合わせており、そこを時雨につけ込まれ……。

・第一艦隊

時雨が率いる鎮守府最強の艦隊。百戦無敗の艦隊だが、最近ではほぼ出撃していないという。
陰湿で不気味な習慣の根源と噂されている。構成員は時雨と四天王である鈴谷、プリンツ・オイゲン、
伊19、潮。そして秘書官の朝潮。この秘書艦は月一で替わり、毎日時雨のSEXの相手をさせられる。

・第三艦隊

鹿島が配属された成長著しい艦隊。以前は雷が教育係を勤めていたが、予備艦隊へと転属。
旗艦のマックス・シュルツは反時雨派の筆頭で戦艦をも沈める大変優秀な艦娘。
先鋒である霞改二の爆発力にも目を見張るものがある。

とある鎮守府

第3艦隊
鹿島 L v 20 教育係



提督兼第一艦隊旗艦
時雨 L v ?



フフフ
ヒク

それじゃあ、鹿島。今日もキミの
大好きな変態濃厚ラブラブSEXを
始めようねっ！

フフフ……。このしゃぶり
つきたくなる肉つき……。
やっぱりボクの最高傑作っ！

トD~~~~♡



そうそう。今日から本格的に
キミの開発を進めるよ。
入っただい!

ボクの股間に付いているモノ!これはね、
艦娘を超絶強化する新兵器なんだ。

はい、注目っ!



予備艦隊 雑務係
雷 Lv17

ふぐう……

え……っ?…雷ちゃん!?



さっそくこの新兵器の
妻さを見せてあげよう!

ブフウッ!!

えいっ!



おっほ！雷の処女頂きいい！！
駆逐艦のオマ○コはやっばり
締め付けがちがうねえ！雷も
気持ちいいだろう!? 媚薬我慢汁で
キミの体は変態さんの仲間入りだよ！

ピギイイツ！

プビイイイツ！



ボクのプリプリの精子をた〜んと
お食べっ！ほらあ！ほらあ！

プビッ！

んふふっ。ご馳走様っ！

……雷ちゃん?!
雷ちゃん?!



この素晴らしい新兵器はね、
教育係の鹿島のために開発したんだよ？

これを使って優秀な艦娘を
沢山作ってね！

でも、まずは、この兵器をつけられた
艦娘がどうなるのか、実際に見てみようか。
このオチ○ボを雷につけてやって…。

プギイツ!?

フフフ。ボクは用事があるから
これで失礼するよ。

お待ち、鹿島。

お願い、雷ちゃん。
目を覚まして……。

目を覚ます？鹿島は何を言っているのかしら？ほら、泣いていないで、今日もいやらしいSEXをやりましょう！私がこのオチ○ボの素晴らしさを教えてあげるんだから！

なんなの、あのオチ○チン!?
股間に取り付けられただけで、身も心もこんなに変わり果ててしまうの!?

はぁ〜い。お口を開けてえ。
ソフツ、美味しそうな
ロマンコねえ……。

ヒッ!?

もう、我慢できないわ!
ソブウ!ジュブブブブ!

ブゴオオツ!?

それじゃあ、オチ○ポ、鹿島につけてあげるわね。時雨様直々のプレゼント、大事に使うのよ？それっ！

なにこれ!?なにこれ!?股間がきゅんきゅんして熱いっ!何か...っ!何かでるううううううううううう!

ガニッ
ムッレ

んおおおっ!!

ド
フ
ッ

はあ〜いっ!初めての射精っ!どう?すっごく気持ちいいでしょう?これで鹿島も時雨様の立派な下僕ねっ!

すごい...これがオチ○ポの力...。さいつこうに気持ちいい。しんどい新人教育なんて一発で忘れられるほどの快感...。素晴らしいわ。

ちょっと、待ちなさい！

……この服装も、股間の
装備も全部お上の命令で
身につけているものなんです。

大体……そ、その股間に生えているものは
なんなのよ!? 気持ち悪いし下品っ!
そんな風体で教育係をするつもり!?

第3艦隊 先鋒
霞改二 L V 77

なんなのよ、その服装は!?
この鎮守府の規律を乱しているわ!
さっさと着替えてきなさい!

ツ!? 何考えてんだが……。
そんなもの、平気で装備している
あんたもおかしいわッ!

……

おほおおおつおおお!
んほおおつ!!んほおおおつ!

まったく、最近の駆逐艦は礼儀の欠片もないのかしら……。私が一から教育してあげますからね……。フフフ。



ほら、霞ちゃん。雌豚のように
鳴いて御覧なさい。

そうよ……。このオチ○ボさえ
あればなんでもできる……。私の思い通りの
世界が作り出せる……。

ぶひいッ!
ぶひいッ!

プク♡♡♡

オオオッ♡♡♡

ニクアアアッ♡♡♡

んふっ。意識はあっても体の自由は利かないでしょ？
あなたの体、全て私が支配しましたよお。フッ！
素敵よお、マックス。指先だけ必死に動かして
抵抗しているんですね。優秀で健気な生徒です。
そんな子にはご褒美をあげなくてはなりませんねえ。

フッ！

ほら、極上の触手肉布団の上で
私のオチンポを食べさせてあげますよお。
上からは邪悪な深海棲艦ラバー汁を
プレゼント。これで全身ラバーの
変態裏切り艦娘になりましょうねえ。

快楽漬けの生き地獄、
たっぷり味わいなさい、マックス。

フシューッ！

凄っ！レベルMAXの艦娘ですら指一つで
人形にできるなんて……。この力があれば
あの人にだって、きつと勝てる……。

強くなったねえ……。鹿島。

でも、残念だったね。その程度の力でボクを倒そうだなんて、浅はかだよ。無様なアへ顔がお似合いだねえ、鹿島っ！

ニヤニヤ♡♡♡

オホツ！

ホツ！
フホオオツ！



強すぎる……っ！私の自信作の霞とマックスがおもちや同然に振り回されているなんて……！！
時雨直属の第一艦隊は一体どんな演習を行っているの!?

ンヒイツ！やめて朝潮っ！
もうオマ○コ擦らないで！

あああああっ！具合最最高っ！
シヨシヨ擦り合わせるの癖になるうー！！

第一艦隊 秘書艦
朝潮改二 L 4545

第一艦隊 四天王
プリンツ・オイゲン L 5963

わっ！これはなかなかの愛玩具ね！
ピスマルクお姉さまとのSEXに使えるかもっ！

プフッ。

どうして……？
この力があれば全てを私のものにできると思ったのに。

うん。その力……。艦娘を超絶強化する力があれば世界を支配する事は可能だよ。
でもキミはね、力の使い方を間違えている。
それじゃあ、ボクに勝てない。

強化した艦娘を自分の性の捌け口として使っているよね？
自分の欲望のためだけに強化した艦娘をポロ雑巾のように
使っているよね？許せないなあ。キミには失望したよ。

そんな艦娘、ポクが愛情こめて育てた
プリンツと朝潮の相手にもならないよ。
ましてやそんな惨めな艦娘を生み出したキミに
ポクが負ける筈はない。

ほら、お仕置きっ！

プヒッ！

はいっ！これで反省したねっ！
ポクの方も悪かった。君に対して、艦娘を愛情込めて
育てるって事、教えてなかったからね。今から
ポクが愛情タップリのアナルSEXをしてあげる！
キミなら、一突きでそのなんたるかを分かって
くれると思うよっ！

好きだよお、鹿島！ポクがキミの全部を
受け止めてあげるっ！新人教育で
ストレスを溜めている事も、言う事を
聞かない駆逐艦に頭を抱えている事も
全部知っているんだよ、ポクは。

何これ……!?こんな
初めて……っ！
心が温かくなっていく。

そんなキミの黒い所もポクは大好き！
キミの全部を愛してあげるっ！だから
ポクに頼ってもいいんだよ！
そろそろイクね……。準備はいいかい？

満たされていく。
ああ……。勝てない訳だ。

イグウ!
イグウイグウイグウウウウウ!



ピギイイツ!

オチ○ポの淫紋がハートに変わったね。
これで鹿島も愛を振りまく教育艦っ!
おめでとうっ!

すごい……。こんな事されたら誰だって
この人のことを好きになっちゃう……。
……そうか。教育って、こういうこと
なんだ……。

数日後

あつ! 鹿島せんせーっ!



あら、みんな！今日も元気ね。
フフッ！

アアア！

こら、雷っ！今日は私が
先生を独り占めする日よ！

せんせー、
だーいすきっ！

鹿島先生……。
昨夜はいろいろと
ありがとうございました。

ヨス

クチュッ

ヨス



そうだよ、それでいいんだよ、鹿島。
やっぱりボクが見込んだだけのことは
ある。これでこの鎮守府の艦娘は
愛溢れる最強ドスケベ艦隊になるねえ。

この艦隊が深海棲艦を根こそぎ犯して
深海の怨念を浄化する……。
一切の殺生を行わず、皆が笑って
暮らせる平和な日がまた一歩近づいて
きたよ……。んー……。楽しみだねえ。

・雷

第三艦隊の後方支援を担う。Lvは17から64まで成長。
鹿島の進言により、再度第三艦隊の一員となった。時雨に取り付けられた新兵器の影響か、時折邪悪な一面を見せ、耳から触手を流し込んで誰彼構わず洗脳しようとしたりする。そのたびに鹿島がしっかり教育しているが、最終的には二人で百合百合SEXしている。ここまでの流れはある種のコントで何も知らずに着任してきた艦娘達の心をほぐす役割のようなもの。当初は殺意を振りまいた不知火ですら、今は満面の笑みでアナル開発を楽しむようになった。

・霞改二

泣く子も黙る第三艦隊の先鋒。最近、あの時雨と禁断のケツコンカッコカリをしたらしく、Lvは124に。普段は教育係である鹿島にさえ暴言を吐く、それはすべてプレイの一環。夜になるとDMの本性をむき出しにして、昼間にきつく当たった艦娘にSMプレイを強要する。新しく着任してきた大潮は動揺したが、プヒビヒ鳴く霞に興奮し、徐々にサドな一面を見せるようになってきた。

・マックス・シュルツ

第三艦隊の旗艦。Lvは驚きの350。ついにいけない契約を結んだ。鹿島の力で変態裏切りラバー人形にされてしまったが、人形洗脳だけは解除してもらった。深海棲艦由来の体液を浴びているため、半分深海棲艦と言っても過言ではない。時々、深海側をスパイするついでにSEXしてくるという猛者。鹿島が一番信頼をおいている部下。毎晩、抱き枕ラバー人形にして睡眠しているということからも明らか。実は今も時雨の事が好きになれず、大好きな鹿島に自分はどうすればいいか相談している。皆に崇拜されていて、自分すら屈服させたあの時雨。その人が嫌いで、あなたの事は大好きだ……と言われた鹿島は絶頂感にも似た優越感を覚えた。今日も一人でマックスをオナペットにしてオチ○ポセンズリオナニーが忙しい！！

・朝潮改二

時雨直属の書艦。Lvは4545。これは時雨の遊び心による数字遊びで実際のレベルはもっと高い。以前は悪名高いブラック鎮守府に勤めていた。ローオンキャンペーンのワンオペで鬱病になりかけていた時、偶然立ち寄った時雨に助けられ、この鎮守府に着任した。時雨の教育でとにかくシゴく事が好きになり、任務中でもお股に手を突っ込んでゴシゴシしている。あの真面目な朝潮が一心不乱にオマ○コを擦っているというギャップに大興奮したある戦艦に監視されているという噂も。一時は新兵器のオチ○ポ試験艦最有力候補だったが、シゴきすぎて新兵器が中折れしてしまった。それを見た時雨は”朝潮にこんなおもちゃは不要だね！既に次のステージに立っているんだから！”と感激したという。

・プリンツ・オイゲン

四天王の一人。Lvは5963。どんなに強力な艦娘でも”ご苦労さん”の一言で墮としてしまう。四天王とは、全艦娘の中から誰が見ても人気がある4人を時雨が独断で選定したというもの。一般的な知名度や強さではなく、とにかくその子とSEXしたい！という観点から選ばれている。ようは薄い本でブームを巻き起こした面子。オクトーバーフェストが大好きで、”ビールを飲みながら世界中のソーセージがしゃぶれるお祭り”だと思っている。10月になる度、新兵器オチ○ポを取り付けられた艦娘が拉致されていき、”ダンケダンケ！”の叫びと共に、いつまでも終わらぬ恐怖のソーセージしゃぶりパーティが始まる。プリンツの超絶フェラに屈服した艦娘は永遠の忠誠を誓い、急速に派閥を拡大している。大好きなビスマルクお姉様の巨大ソーセージを弄んでアへ顔にさせるのが夢。しかし、今のところこの鎮守府にビスマルクが着任する気配はない。

あとがき

fumeです。今回、初めて同人誌を作ってみました。
8月頃から制作に取り掛かりました。

エロの中でもこういうのが大好きです。
悪堕ち、洗脳、催眠、ラバー、目隠し、淫紋、ふたなりetc。
今後も、このようなジャンルのスケベな薄い本を作っていければと思います。

ゆくゆくはオリジナルモノも作ってみたいです。

『ねっとり洗脳！ドスケベ鎮守府』

発行日： 2016/11/13
発行サークル：煙屋
発行者： fume
印刷所： 株式会社 栄光様
PixivID： 11193559
Twitter： @Sekaino_fume
Mail： sekainofume@gmail.com

本書の無断転載はご遠慮ください。





ねっとり
ドスケベ
洗脳!
鎮守府

Presented by **fume**